

令和3年度当初予算 復活見積調書(市長)

総合政策部

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果	
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1	経営戦略課	行政経営改革推進費	AIチャット・ボット使用事業	AIチャット・ボットは、転入・転居、結婚、出産などのライフイベントに加えて、市のイベントや観光情報、新型コロナウイルスなど、幅広い分野に関する市民等からの問い合わせに対して自動で回答を行うものです。 ICT等先端技術の活用により、市民が自宅や外出先から行政手続きに関する問い合わせを気軽に行える仕組みを構築することで、「市民サービスの利便性を向上」させる必要があります。また、現在のコロナ禍において、来庁せずとも、問い合わせが行える仕組みを構築し、「感染拡大の防止」と、電話での問い合わせに対応する「職員の負担軽減」を図る必要があります。	・4月上旬～6月中旬 事業者選定 ・6月下旬 契約締結 ・7月上旬～8月下旬 準備(QA等の設定) ・9月～ 本格稼働	3,267	3,267	0	0	3,267						3,267						3,267	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
2	経営戦略課	行政経営改革推進費	ビジネスチャット使用料	近年、メールに変わる情報伝達手段としてチャット(LINE)が登場し、日程調整や事務連絡が劇的に変化しました。自治体では、職員数が減少し、限られた時間の中で多様な行政課題に対応していく必要があります。所属間の垣根を越えた連携がますます重要となり、そのコミュニケーションには、スピード化・効率化が求められます。(全職員に導入することで、効果が最大化します) このことから、従来のコミュニケーションツール(対面・電話・メール)に加えて、新たにビジネスチャットの導入する必要があります。	・4～5月 契約・運用前準備 ・6月～ 運用開始	4,620	4,620	0	0	2,822						2,822						2,822	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
3	危機管理課	防犯対策推進費	市内一円防犯カメラ設置事業	県下の犯罪発生件数は、草津市は県内都市部において、平成16年以降、犯罪率がワースト1の状況が続いています。その状況を受け、令和2年1月に、防犯カメラ設置についての大府府内の自治体への先進地への行政視察を行い、施策の手法等についての研修を行ったところです。草津市の犯罪対策を重点的に進めていく必要があり、防犯カメラ等の設置を集中的に実施するものです。 市内の防犯機能を高めることができ、「安心・安全」が得られるまちへの実現に寄与することができます。	令和3年度 計40台 駅前、主要交差点 令和4年度 計40台 駅前、主要交差点 令和5年度 計40台 郊外	66,609		0	0	5,008						5,008						2,978	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
4	危機管理課	防犯対策推進費	防犯カメラ(補助金)	防犯カメラによる犯罪抑止力の向上はもとより、危険個所の調査(防犯パトロールや防犯マップづくりの支援)、また防犯カメラの設置場所の検討を通して、防犯意識の向上と、防犯活動の活性化を図り、犯罪が起りにくいまちづくりを進めます。	補助金の申請について(通知文)を配布(4月) ↓ ※その都度、対応申請書提出(12月末に締め切る。) 交付決定 ※概算払い(随時) 実績報告 確定通知 実績払い(概算払いのない町内会)	4,200		0	0	4,200						4,200						4,200	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。

令和3年度当初予算 復活見積調書(市長)

総合政策部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 結 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
5	危機管理課	消防施設整備費	耐震性貯水槽清掃及び緊急遮断弁点検業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修理業務</li> <li>R2実施の清掃業務にて発見された3ヶ所の緊急遮断弁の不良を解消する。</li> <li>・笠縫湧水対策</li> <li>弁室への地下水流入がひどく、対策として排水ポンプを設置する。</li> <li>・清掃業務</li> <li>災害発生時の飲料水等確保を目的として市内5か所に設置されている飲料水兼用耐震性貯水槽について、水道本管などから流入する錆や濁りの成分を水槽内から排出することで確保する水の水質向上を図ります。</li> <li>あわせて緊急遮断弁の動作確認を行うことで、施設の有効性確保につなげます。</li> </ul>	R3. 4. 緊急遮断弁修繕発注 R3. 6. 清掃業務発注 R3. 9. 清掃業務完了 R3. 10. 清掃業務実施スパンについて検討、予算要求	2,200		0	0	4,400						4,400	4,400						4,400	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
<b>部合計</b>						80,896	7,887	0	0	19,697	0	0	0	0	19,697	17,667	0	0	0	0	0	17,667		